【論点にいたる流れ】

つまりこれを議論することが、本本章の最終目的でもあるはず。

　　⇒　議論したい！！

* 本章冒頭の Learning Outcomes において。

　　"・**be able to debate the nature and purpose of primary education ~."**

 **（＝初等教育の目的ならびに本質について議論することができる）**

* では、初等教育においてこれまで目指されてきた目的や本質とは何か？
* 本文p.42 Sociological Perspective と

　　　　 p.45 Chapter Summary 　　　　　　　で登場した３つの語句に注目！！

　　　　ア、"**intellectual** (development)" ：知的発達

 　イ、"**social and emotional** (development)" ：社会的感情的発達

　　　　ウ、"**holistic**" ：ホリスティック、総括的

それぞれの意味とは？（オックスフォード現代英英辞典より）

ア:INTELLECTUAL= connected with or using a person's ability to think in a logical way and understand things

イ: SOCIAL = connected with society and the way it is organized

 EMOTIONAL = connected with people's feelings

ウ: HOLISTIC = considering a whole thing or being to be more than a collection of parts

* これまでは、目指す教育像を議論する際、アとイのような二項対立的な見地から考えることが主流だった。　Ex. 「教育は、知識伝達と人格形成どちらに力を入れるべき？」
* ＢＵＴ　近年はそれを越えるものとして　ウ、holistic といった概念が注目されるようになった。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（資料①②を参照）

* では、日本における初等教育では、その理念や目的はどのように捉えられているのか？

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（資料③を参照）

* 現状、日本の初等教育は、ホリスティック寄りの教育を目指しているようにも見える。

　　しかし、そこに問題点はないのだろうか？今後どういった教育を目指せばいいのか？

【論点】

**日本における小学校教育の現状（＝学習指導要領における理念）を踏まえた上で、**

**今後、日本の小学校教育は"holistic" なものを目指すべきかどうか、考えよ。**

**※ホリスティックを目指すべきでないとする場合は、代替案も考えよう!**

【議論のねらい】

・我々にとって新しい概念である"holistic（ホリスティック）"について学ぶ

・日本の小学校教育における、現状の目的・理念などについて知る

・それらを踏まえて、初等教育の目的や理念について自分なりの知見を得る

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【資料①：従来のホリスティック教育の捉え方】

森岡次郎「教育学における「他者」問題に関する一考察」（2004）

http://ir.library.osaka-u.ac.jp/dspace/bitstream/11094/8854/1/aes09-011.pdf

※５ページ～を中心に読んできてください。

【資料②：現在のホリスティック教育の捉え方】

**ホリスティック教育の目的**

ホリスティック教育の目的とは学問だけでなく、生活上の課題にも対応できるように生徒に学ばせることである。

ホリスティック教育は、若者たちが以下の項目を学ぶことを重視している：

・若者自身

・健全な関係と向社会的行動

・社会的発達

・情緒的発達

・たくましさ（立ち直る力）

・美を理解し、畏敬の念を抱き、超越を体験し、真理の感覚に意義を見出すこと

　（意訳＝審美眼を養ったり、感性を磨くこと）

**Purpose of Holistic Education（原文）**

The purpose of holistic education is to prepare students to meet the challenges of living as well as academics. Holistic education believes it is important for young people to learn:

* About themselves.
* About healthy relationships and pro-social behavior.
* Social development.
* Emotional development.
* Resilience.
* To see beauty, have awe, experience transcendence, and appreciate some sense of "truths."

**なぜホリスティック教育なのか？**

現在主流の教育に代わるものを求める親が増えている。大部分の学校や教師が励んでいる学術的優位性への参加（＝学問を重視すること）を批判する人はほとんどいないだろう。しかし、単に学問を身に着けるだけでは十分でないと認識する親は徐々に増えている。そして彼らは、コミュニティに属する若者たちが必要な学習の欠如によって苦しんでいる姿、ならびに、社会が苦しんでいる姿を見ている。《中略》「なぜ人間として我々は、善く有意義な人生を送るために知るべきことを、学んでいないのだろうか？」数学や文学、歴史をもっと学ぶことから、それらのこと（＝善く有意義な人生を送るために知るべきこと）を学べるとは思えない。学問同様に、それら他のことを子どもが学ぶ必要性を、親は感じている。そして、そうした学習に時間・注意・エネルギー・資源を費やすような学校を、親は探している。親は一般的に、哲学的思想からホリスティック教育に思い至るわけではない。現在子どもがまだ出会っていないように感じられる必要性によって、親はホリスティック教育を思い描くのである。

**Why Holistic Education?（原文）**

Parents, in increasing numbers, are seeking alternatives to mainstream education. Few could criticize the commitment to academic excellence that most schools and teachers have and work hard to actualize. But more and more parents realize that just learning academics is not enough, and they see young people in their communities suffering from a lack of needed learning, and society suffering as well.《中略》"Why aren't we as humans learning what we need to know in order to live good and meaningful lives?" It doesn't appear that we will learn such things from learning more mathematics, literature, or history. Parents see the need for their children to learn these other things as well as academics, and they look for schools that give time, attention, energy, and resources, to such learning. Parents generally do not come to holistic education from philosophical musings, but from a perceived need for their children that they feel is not currently met.

（webサイト）http://www.holistic-education.net/

（本）Holistic Education An Analysis of its Ideas and Nature （2003）

【資料③：日本における小学校教育の現状】

**学習指導要領とは**

全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省では、学校教育法等に基づき、各学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準を定めています。これを「学習指導要領」といいます。

文部科学省は、平成20年（2008年）3月、小・中学校の学習指導要領及び幼稚園教育要領を改訂しました。

＜実施スケジュール＞
小学校：平成23年4月～

**学習指導要領改訂の基本的考え方**

### 新しい学習指導要領では、子どもたちの「生きる力」をよりいっそう育むことを目指します。

### 「生きる力」＝知・徳・体のバランスのとれた力

変化の激しいこれからの社会を生きるために、確かな学力、豊かな心、健やかな体の知・徳・体をバランスよく育てることが大切です。



**「ゆとり」か「詰め込み」かではなく、基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成との両方が必要です**

【基礎的・基本的な知識・技能の習得の重視】
● 社会の変化や科学技術の進展等に伴い子どもたちに指導することが必要な知識・技能について、しっかりと教えます
● つまずきやすい内容の確実な習得を図るための繰り返し学習を行います

【思考力・判断力・表現力等の育成の重視】
● 各教科等の指導の中で、観察・実験やレポートの作成など、知識・技能を活用する学習活動を充実します
● 教科等を横断した課題解決的な学習や探究的な活動を充実します



⇒更に詳しい内容は、以下の網かけ資料を参照！

* 「すぐにわかる新しい学習指導要領のポイント」PDF

[**http://www.mext.go.jp/a\_menu/shotou/new-cs/pamphlet/\_\_icsFiles/afieldfile/2011/03/30/1304395\_001.pdf**](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/pamphlet/__icsFiles/afieldfile/2011/03/30/1304395_001.pdf)

* 「学習指導要領の変遷」
* PDFhttp://www.mext.go.jp/b\_menu/shingi/chukyo/chukyo3/004/siryo/\_\_icsFiles/afieldfile/2011/04/14/1303377\_1\_1.pdf
* **「小学校学習指導要領　新旧対応表」**

**http://www.mext.go.jp/component/a\_menu/education/micro\_detail/\_\_icsFiles/afieldfile/2011/03/30/1304417\_002.pdf**

**＜参考＞**

* **文部科学省「新学習指導要領**の基本的な考え方**」**

[**http://www.mext.go.jp/a\_menu/shotou/new-cs/idea/index.htm**](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/idea/index.htm)

* 文部科学省「改訂の基本的な考え方」

<http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/idea/1304378.htm>

**学習指導要領上では、holisticな教育概念（黄色網かけ）が掲げられていると考えられる。**

**※完全に一致するとは言えないが、今回は議論の前提とした。**